

今後に向けて

今後に向けて

『自転車』は岡山市にふさわしい交通手段の一つであり、また、まちづくりのツールとしても重要な役割を担っています。『自転車先進都市おかやま実行戦略』は、こうした自転車の特性を踏まえ『自転車先進都市おかやま』を目指すべく、自転車政策を総合的に取りまとめたものです。

『自転車先進都市おかやま』を確立するためには、「走る」「停める」「使う」「楽しむ」「学ぶ」という5つの施策分野が、相互の連関のもと、高い水準で調和すること、“自転車”が街の風景として溶け込み、市民が『自転車先進都市』を実感し、認識を共有し、また先進都市市民として実践することが重要であると考えており、各種施策の展開に向けては、<<空間>><<時間>><<連携>>の3つの視点に着目しながら、自転車政策を効果的に推進していきます。

本市の都市づくりを進める上で、公共交通と自転車主体の交通システムの実現と、当該交通システムを骨格としたコンパクトな市街地構造の実現、より多くの人々が、より多くの場所を巡り、より長く滞在したくなる、安全で、回遊性が高く、魅力と賑わいにあふれた都心の実現を図る観点から、『自転車先進都市』を目指す意義は大きいものと考えています。

本実行戦略の策定に際しては、市民はもとより、学識者・自転車利用者・自転車関係団体・関係機関等から様々なご意見をいただき、取りまとめていますが、今後の事業推進にあたっては、市民・民間・行政が連携のもと、計画を推進していきます。また、計画(PLAN)、実施(DO)、評価(CHECK)、改善(ACT)のPDCAサイクルを構築し、確実な計画の推進を図ることとし、誰もが自転車を“安全”で“便利”に“楽しく”使うことが出来る都市として、『自転車先進都市おかやま』を目指します。